

感染状況・医療提供体制の分析(8月4日時点)

【岡山県専門家有志】
(東京都統括コメント参照)

詳細



区分	モニタリング項目 * ①～③は過去1週間合計	前回の数値 (7月28日時点)	現在の数値 (8月4日時点)	前回との比較	分析コメント	
感染状況	①新規陽性者数	総数 (人口10万人当たり)	258人 (13.6人)	583人 (30.8人)	→	<p>総括コメント</p> <p>レベル5. 感染が広範囲に拡大しており最大限の警戒が必要</p> <p>新規陽性者は<u>人口10万人当たり30.8人</u>と倍増し、ステージIVの指標を超えた。接触歴不明者が約半数を占め、県内全域において感染が急拡大し、<u>市中にまん延</u>している。</p> <p>感染力が高いデルタ株、人出・人流の増加による<u>更なる感染拡大の懸念</u>。基本的感染対策(マスク、手洗い、3密回避)の徹底、ワクチン接種を進め、ステイホームのお盆を過ごす必要がある。公衆衛生的介入の検討も必要となる。</p>
		60歳以上 (総数に占める割合)	12人 (5%)	26人 (4%)	→	
	②圏域別 新規陽性者数	県南東部	168人	376人	→	
		県南西部	61人	189人	→	
		高梁・新見	15人	3人	↓	
		真庭	0人	3人	→	
	市中潜在・ 感染	③新規陽性者 における 接触歴不明者	数	126人	274人	
割合 (③/①)			49%	47%	→	
医療提供体制	④入院患者数 (確保病床における入院割合)	45人 (9%)	117人 (21%)	→	<p>総括コメント</p> <p>レベル2. 体制逼迫の兆候があると思われる</p>	
	⑤宿泊療養者数	142人	255人	→	<p>入院患者数、宿泊・自宅療養者数ともに増加。宿泊療養施設に入れないう状況になってきており、今後自宅療養者数の急激な増加が懸念される。通常医療への影響も出始めている。</p>	
	⑥自宅療養者数	58人	227人	→		
	⑦重症者数	3人	3人	→		